

「元気かい！集落応援プログラム」

和歌山県 たなべし 田辺市



(過疎集落ふれあい体験事業)
市街地の市民が過疎集落で特産品づくり等を体験するなど、市民相互のふれあいを推進し、過疎集落の活性化を図る。



(過疎集落ふれあい体験事業)
昔懐かしいわらぼうし作りで、田舎暮らしの良さをPR。



(職員による声かけ活動)
定期的に高齢者宅を訪問(声かけ)し、安否確認や地域の情報収集を行う。

事例の概要

●平成17年5月に田辺市・龍神村・中辺路町・大塔村・本宮町の5市町村が合併し、全域がみなし過疎地域となった。合併前の旧町村において、それぞれ定住促進・企業の森・特産物生産奨励などの取り組みを積極的に推進していたが、合併を機に、かつて旧町村で生まれた取り組みを合併後の市に普遍化し、地区職員の声かけ活動、職員レンジャー隊などで、周辺部の集落を強力にサポートすることにより、山村地域の振興策の充実を図っている。

●活動内容として、平成20年度は「元気かい！集落応援プログラム」をキャッチフレーズに掲げ、①過疎集落支援事業、②山村地域力再生事業、③定住支援協議会の設置、④企業の森事業の4つの事業を内容とする「元気な地域づくり事業」を実施している。また、「元気かい！応援事業」の一環として、ゼロ予算事業として取り組んでいる職員による声かけ活動は、平成20年度は旧町村部の39地区実施され、過疎地域の住民に安心を提供している。さらに、過疎集落ふれあい体験事業を通じて、活力ある山村づくりを推進している。

評価のポイント

田辺市は、平成17年5月に田辺市・龍神村・中辺路町・大塔村・本宮町の5市町村が合併し、全域がみなし過疎地域である。旧龍神村では平成14年から地区担当職員制度を導入し地域との繋がりを保ってきたが、合併を機に「元気かい！集落応援プログラム」に基づく取り組みとして集落対策を対象地域を拡大し、「元気な地域づくり事業」と「元気かい！応援事業」を実施している。

「元気な地域づくり事業」は、給水施設や生活道の維持管理への支援を行う過疎集落支援事業、山の恵みの活用や生活環境整備への支援を行う山村地域力再生事業、移住希望者への地域紹介や案内を行う定住支援協議会の設置、企業等の森林保全活動と体験等の交流による地域振興を行う企業の森事業を内容としており、「元気かい！応援事業」は、定期的な高齢者宅訪問を行う職員による声かけ活動、過疎集落ふれあい体験事業を内容としており、過疎集落ふれあい体験事業では、都市と過疎地域の住民の交流により、途絶えていた祭りが再現されている。

本事例は、合併市町村の抱える課題への対応として、市長から職員まで「ハートが重要」という方針を共有し、ゼロ予算事業の推進、暮らしから交流までの多様な領域の施策を総動員・パッケージ化するなど、きめ細かい支援を行い、地域の住民に安心を提供している点が評価された。

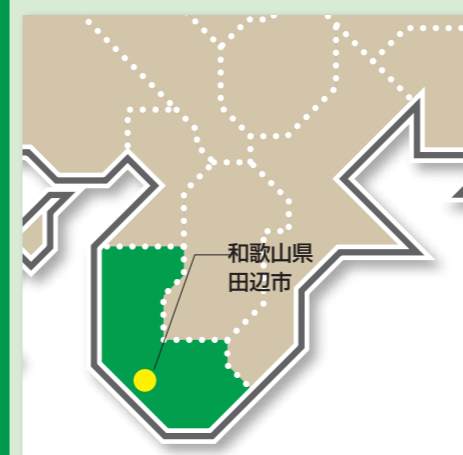


(企業の森事業)
企業のCSR(企業の社会的責任)活動の一環として、市内の森林環境保全に様々なかたちで取り組んでいただいている。



(企業の森事業)
田辺市では現在、24の企業等がこの事業に参画しており、117haの伐採地跡に広葉樹等が植栽されている。

和歌山県 田辺市 (たなべし)



国勢調査人口 (単位:人)

昭和35年	昭和45年	平成7年	平成12年	平成17年
92,278	85,347	86,159	85,646	82,499

人口増減率 (単位:%) 高齢者・若齢者比率(17年) (単位:%)

H17/S35	H17/S45	H12/H7	H17/H12	高齢者比率	25.2	若年者比率	14.4
△10.6	△3.3	△0.6	△3.7				

交通のご案内

自動車 阪和自動車道南紀田辺ICから県道
経由7分
鉄道 JR紀伊田辺駅から徒歩15分
飛行機 南紀白浜空港から車で20分

団体連絡先

田辺市役所 企画部 企画広報課
〒646-8545
和歌山県田辺市新屋敷町1番地
TEL. 0739-22-5300
FAX. 0739-22-5310
http://www.city.tanabe.lg.jp/